

事例集の概要

1 事例の収集方法

平成20年5月に、各都道府県教育委員会に対し、平成19年度中に都道府県及び市区町村の支援センター等（以下、「支援センター」という。）が関わって、企画・立案・実施した体験活動・ボランティア活動のコーディネーター養成あるいはコーディネーターの資質の向上を図ることを目的とした特色のある研修プログラム事例の調査を行った。

調査の結果、各支援センター等から寄せられた事例及び全国体験活動ボランティア活動総合推進センターのコーディネーターの推薦により寄せられた事例の中から、当センターにおいて選定を行い、更に事例の詳細について原稿執筆の御協力をいただいたものを事例として取りまとめたものである。

2 事例の類型

各都道府県及び市区町村における体験活動ボランティア活動のコーディネーター養成研修プログラム事例について、下記により分類し、掲載した。

分類について

- 1 学校と地域の連携を内容とする研修プログラム
- 2 その他

3 事例集作成協力者

全国体験活動ボランティア活動総合推進センターコーディネーター

木村 清一 日本ボランティア学習協会常任理事

桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部客員教授

興梠 寛 昭和女子大学コミュニティサービスラーニングセンター長

社会福祉法人世田谷ボランティア協会理事長

中根 惇子 水戸ユネスコ協会副会長

橋本 洋光 東京女学館中学校・高等学校教諭

坂東 信司 敬愛大学特任教授

※ 支援センター等には、体験活動ボランティア活動支援センターの名称を使用していない場合であっても、支援センターの機能を有している組織がある場合には、その組織を含む。